

宮教博 第 75 号
令和 8 年 9 月 11 日

各事業者 殿

宮古島市総合博物館
館長 平良安史

宮古島市総合博物館デジタル・ミュージアムサイト構築業務委託に関する質問票に
ついて（回答）

令和 8 年 9 月 9 日までに照会のあったみだしの件について、下記のとおり回答します。

記

No	募集要領及び 仕様書等の該当ページ	質問内容
1	募集要領 1、仕様書 2	令和 5 年度から実施している「宮古島市総合博物館デジタル・ミュージアム推進整備事業」において、これまでに構築済みのシステム・データ・ドメイン等があれば、その内容と本業務における取扱い（継続利用／再構築／引継ぎ）をご教示ください。
2	仕様書 1(1)	現行の博物館公式ウェブサイトと本デジタル・ミュージアムサイトの関係（新規独立ドメインか、既存サイトのサブディレクトリ／サブドメインか、相互リンクの要否）をご教示ください。

3	仕様書 7、募集要領 2(4)	予算限度額（¥7,370,000、税込）には、契約締結日から令和 9 年 3 月 18 日までの運用・保守費用が含まれるという理解でよい か確認したい。また仕様書 7 項の「参考資料として提出する 見積書（保守管理）」は、令和 9 年 4 月以降（本契約期間満了後） の保守業務に係る参考見積であり、本予算限度額の対象外とい う理解でよいか確認したい。
4	仕様書 1(2)、7	本デジタル・ミュージアムサイトの構築完了・本番公開の目標 時期（月）をご教示ください。仕様書・募集要領には履行期間 （契約締結日～令和 9 年 3 月 18 日）の記載はありますが、公 開（運用開始）の目標時期が明記されていないため確認したい。 契約締結（10 月中旬予定）から契約満了までの期間のうち、構 築期間と運用・保守期間の想定内訳（目安）もあわせてご教示 いただけると、見積・スケジュール双方の精度が上がるため助 かります。
5	仕様書 4①	I.B.Museum SaaS から「リンクを取得」とありますが、具体的 な連携方式（単純なディープリンク、API 連携、CSV/XML 等 のデータエクスポート連携、iframe 埋め込み等）をご教示くだ さい。
6	仕様書 4①	I.B.Museum SaaS 側に外部公開用の検索・詳細表示機能（Web 公開ビュー）は既に稼働しているか、それとも本業務で新たに 構築する必要があるか、ご教示ください。
7	仕様書 2	収蔵品検索において初期公開を想定している件数、およびメタ データ（項目）・デジタル画像（解像度、点数）の整備状況をご 教示ください（収蔵資料 2 万点超のうち、Web 公開用データが 整備済みの点数等）。
8	仕様書 4①	I.B.Museum SaaS のシステムベンダーとの仕様調整・情報提供 は発注者側で行っていただけるか、受託者が直接ベンダーと協 議する必要があるか、ご教示ください。

9	仕様書 4②、サイトマップ(案)	「宮古の歴史・文化・自然・美術工芸」に関する解説記事・コラムについて、初期公開時点で受託者が制作すべき本数（ページ数）の想定をご教示ください（工数算出のため）。また、本業務の予算規模を踏まえると、原稿・写真等の素材は市博物館側でご支給いただく前提と考えてよいか、あわせてご確認をお願いいたします。
10	仕様書 4③	「当館所蔵資料の 3D データ」について、既に 3D データが作成済みか、本業務で新たに 3D スキャン等の制作が必要か。また、Sketch Fab 等外部サイトの利用アカウント・利用料の負担は発注者側か、ご教示ください。
11	仕様書 6-19	英語・中国語の多言語対応について、自動翻訳（機械翻訳ウィジェット等）の導入で足りるか、それとも主要ページについて人手による翻訳・校閲を求めるか、ご教示ください。
12	仕様書 6-6	「公開画面は、静的 NTML (HTML) であること」とありますが、CMS で編集した内容を静的サイトとして生成・配信する構成 (SSG) を必須とする趣旨か、確認したい。
13	仕様書 6-1	想定される月間ページビュー・同時アクセス数など、サーバ規模を見積る上での基準となる数値があればご教示ください。
14	仕様書 6-1	ドメインは新規取得か、既存ドメインを利用するか。既存の場合、現在の管理者・レジストラ（移管の要否）をご教示ください。
15	仕様書 6-11	「IP アドレスにより、接続元の制限ができること」とありますが、想定用途（CMS 管理画面へのアクセス制限か、特定コンテンツの公開制限か）をご教示ください。

16	仕様書 1(1)、6	宮古島市の情報セキュリティポリシー上、LGWAN 接続環境との関係や、データ保存先（国内／特定リージョン等）に関する制約があればご教示ください。
17	仕様書 8(2)	打合せの想定頻度・実施方法（オンライン／宮古島現地訪問の要否と想定回数）をご教示ください。見積書の旅費算定に使用したいため確認したい。
18	募集要領 5(1)⑩イ	経費見積書の「直接経費：旅費」の算定にあたり、契約期間中（契約締結日～令和9年3月18日）のどの時点で現地（宮古島）訪問を想定すべきか、仕様書等に明記がないため確認したい。例えば①契約後のキックオフ打合せ、②要件定義・デザイン確定時、③中間報告、④納品・検収時など、発注者側で想定している訪問タイミングと回数・人数の目安があればご教示ください。特段の指定がなく受託者の提案に委ねられる場合は、その旨ご教示ください。
19	募集要領 7(2)	10月7日（水）予定のプレゼンテーションについて、対面（宮古島市役所会議室）参加を必須とするか、オンライン参加のみでも評価上不利にならないか、ご教示ください。
20	募集要領 5(1)⑩	経費見積書は任意様式とのことですが、費目の区分など参考となるフォーマット（Excel 等）の提供は可能か、ご教示ください。
21	仕様書 3(2)③、6(43)	各種問合せ対応には、博物館職員による CMS 操作(コンテンツ更新等)に関する操作サポート・ヘルプデスク対応も含まれる想定か、それとも障害・不具合の受付のみを想定しているか、ご教示ください。

【回答】

- No.1 デジタル・ミュージアムサイトで公開するデータの一部は、I.B.Musum SaaS（早稲田システム開発株式会社）に格納済みです。公開する情報は、本システムに登録のあるデータを使用します。ドメイン等は構築しておらず、新規取得になります。
- No.2 現行のサイトからは独立した、新規独立ドメインとなります。新サイトへの誘導は、構築したサイトの URL を現行サイトに掲載する形を想定しています。
- No.3 令和8年度末までの運用・保守費用が含まれます。参考見積についてはご認識のとおりです。

次頁につづく

- No.4 サイトの構築完了・本番公開は3月頃を想定しています。
- No.5 現段階では、単純なディープリンクを想定しています。
- No.6 公開機能はすでに稼働しています。
- No.7 初期公開を予定している資料点数は2,000点程度(資料メタデータと画像をふくむ)を想定しています。
- No.8 システムベンダーとの仕様調整・情報提供は受託者が行うものとします。
- No.9 解説記事等は発注者が作成します。
- No.10 すでに4点の3Dデータが作成済みです。外部サイトの利用料が発生する場合は発注者の負担となります。
- No.11 自動翻訳の導入でも本要件を満たすものとします。
- No.12 基本的にはご指摘の構成を想定しています。
- No.13 月間ページビューは1500件程度を想定していますが、その他の基準については現状特に定めておりません。
- No.14 ドメインは新規取得とします。
- No.15 接続元の制限については、管理画面を想定しています。
- No.16 宮古島市のLGWAN環境とは独立した環境となります。データの保存等は国内保存を基本とします。
- No.17 打ち合わせは定例会議を最低月1回、オンラインでの実施を可とします。現地訪問については必須要件としません。
- No.18 現地訪問については、受託者の提案、判断によるものとします。
- No.19 プレゼンテーションにおける対面、オンラインによる評価の差は発生しません。9月10日現在、参加表明事業者が多いため、「宮古島市総合博物館デジタル・ミュージアムサイト構築業務委託公募型プロポーザル募集要領」の「7 受託者の選定」にあるとおり書類による一時審査を実施予定です。
- No.20 当方でのフォーマットのご用意はありません。任意様式での作成をお願いいたします。
- No.21 構築後の各種問い合わせ対応は、障害や不具合対応を想定しています。

以上